

第 20 回理事会議事録

一般社団法人日本ねじ工業協会

開催日時：平成 30 年 3 月 15 日（木）15：00～16：00

開催場所：東京「機械振興会館」地下 3 階「研修—1」会議室

現在の理事数 10 名

出席した理事数 9 名

出席した監事数 2 名

（順不同、敬称略）

○理事出席（9 名）

代表理事	椿 省 一 郎	株式会社互省製作所
理 事	佐 藤 義 則	株式会社サトーラシ
”	大 川 克 良	大川精螺工業株式会社
”	高 須 俊 行	富士セイラ株式会社
”	長 谷 川 裕 恭	株式会社メイドー
”	藤 田 守 彦	藤田螺子工業株式会社
”	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
”	樫 本 隆 之	株式会社三和鋇螺製作所
専務理事	大 磯 義 和	一般社団法人日本ねじ工業協会

（業務執行理事）

○監事出席（2 名）

	後 関 満 之	株式会社後関製作所
	池 田 裕 之	池田金属株式会社

○理事欠席（1 名）

副 会 長	嶋 田 守	株式会社フセラシ
-------	-------	----------

○議 題

1. 賛助委員への入会申請について
2. 第 6 回社員総会付議案件について
 - (1) 平成 30 年度事業計画案について
 - (2) 平成 30 年度収支予算案について
3. 執行役員候補案について

◎報告事項

- ・ 前回理事会以降の会合開催状況について
- ・ 今後の予定について

○議 事

専務理事が定数を確認し、理事本人出席 9 名で本理事会が有効に成立している旨を報告した。

椿会長の開会挨拶の中で、60 周年記念事業の企画を未来開発パブリシティ委員会を検討してもらうこと、資格委員会のねじ製造技能検定を厚生労働省認定の社内検定制度として検討していきたいと説明があった。

そして経済産業省 製造産業局 産業機械課 阿部係長から来賓挨拶として平成 29 年度補正予算の各種施策についての説明があった。

会長より議事録署名人として後関監事、池田監事及び大磯専務委理事に指名し、議事に入った。

議題 1 賛助会員への入会申請について

専務理事より資料 1 に記載の企業より、賛助会員としての入会申請があったと説明した。

議長より議題 1 を議場に諮った結果、入会が承認された。

＜入会賛助会員＞ （敬称略）

ハテバーージャパン株式会社

東京都千代田区岩本町 2-15-8

代表者 大山 一政

議題 2 総会付議案件について

(1) 平成 30 年度事業計画案について 資料 2-1

(2) 平成 30 年度収支予算案について 資料 2-2

専務理事より、平成 30 年度事業計画案と収支予算案を資料 2-1 及び 2-2 に基づき骨子の説明を行った。

平成 32 年に主催者の順番が来る五地域ねじ協会交流大会に備え、来年度より開催費用の積立を行うと説明した。

また平成 30 年度予算は 5 月 17 日開催の社員総会で議決成立となるため、新年度開始の 4 月 1 日から社員総会までの約 2 ヶ月間の予算及びその執行については、前年度の予算執行の例により行なう旨説明した。

また議題 2-1 及び 2-2 の案件について第 6 回社員総会に付議することを議場に諮った結果、原案どおり異議なく承認された。

議題 3 執行役員候補案について

専務理事より、関西支部の神山裕義執行役員より辞任の申し出があり、関西支部役員選考委員会により、同社の神山貴至社長が後任候補として推薦されているため、審議願いたいと説明した。

議長が議場に諮ったところ承認された。

＜関西支部執行役員補欠選任候補＞ （敬称略）

株式会社神山鉄工所 代表取締役社長 神山 貴至

○報告事項

専務理事より資料４に基づき第 19 回理事会以降の会議開催状況、今後の予定等について報告と説明を行った。

また明日 3 月 16 日にねじ製造技能検定試験の合格者を発表すること、経済産業大臣が発表した世耕プランの 3 つの重点課題（価格決定方法の適正化・コスト負担の適正化・支払い条件の改善）のフォローアップを行い、下請取引適正化に取り組んでいくことの報告があった。

以上で議事の全てを終了し、16：00 に閉会した。

以上の議決を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに押印する。

平成 30 年 3 月 15 日

一般社団法人日本ねじ工業協会

会 長 椿 省 一 郎



議事録署名人 大 磯 義 和



議事録署名人 後 関 満 之



議事録署名人 池 田 裕 之

